

取組のポイント

- ◆産官学の連携により、蘭越町でのみ栽培されている新品種の赤紫蘇「リモチーソ」（品種名：下阿達（しもあだち））を活用した商品を開発
- ◆下阿達等の薬草植物の生産者確保に向け、試験栽培や町民向けの講演会を実施
- ◆福祉事業者と連携した地域雇用者数の確保

地区の概要

◆ 位置

北海道蘭越町（旧南尻別村）

◆ 活用した地域資源
赤紫蘇（下阿達）、延命草◆ 事業実施主体
蘭越町◆ 主な取組団体等
蘭越町、京都大学、
シミックHD（製薬関連事業者）◆ 事業実施期間
R4～R6

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆製薬企業と連携した薬用植物の栽培
- ◆薬用植物に関する講演会により町民の理解を促進
- ◆京都大学が開発したレモンの香りをもつ新品種の赤紫蘇「リモチーソ」を使った商品を開発



【講演会の様子】



【開発商品】

取組の特色

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆山の恵みプロジェクト事業を活用し、大阪・東京で大規模商談会や販売会に出展
- ◆開発商品のふるさと納税返礼品登録



【新聞掲載】

【山の恵み販売会】
(R6東京)

取組の成果

- ◆薬用植物を活用した新商品の開発 6品（ジン、ドリンクベース他）R6販売実績額3,334千円
- ◆雇用確保7人（生産企業4人、連携企業からの派遣3人）
- ◆R7年 大阪・関西万博内ORA外食パビリオンにおいてリモチーソ商品の試飲会を実施